



## お知らせ

記者発表日

令和3年2月5日

■同時発表先：岡山県政記者クラブ、倉敷記者クラブ、業界紙（山陽建設通信社、建通新聞社、日刊建設新聞社、建設日報、中建日報社）

# 劇団OiBokkeShi によるミニドラマ、ついに完成 ～事務所YouTubeに公開しています～

劇団OiBokkeShi（オイボッケシ）による要配慮者マイ・タイムラインの作成過程を題材としたミニドラマが完成しました。

94歳の劇団俳優「おかじい」こと岡田忠雄さんが要配慮者（岡谷さん）役となり、大雨が降ったときの岡谷さんの避難について、家族や近所の方々、福祉事業所職員と一緒に考えていくドラマとなっています。

映像はDVDとして配布できるよう準備しておりますが、事務所YouTubeに公開しています。【右のQRコードから読取できます】



URL：[https://www.youtube.com/channel/UCvFUoZqinKI7\\_yz1ETxREeA](https://www.youtube.com/channel/UCvFUoZqinKI7_yz1ETxREeA)

また、以下の会議で要配慮者の避難について考えておられる真備地区の民生委員の皆さんにもミニドラマを見ていただきます。

日時：令和3年2月10日（水） 13時30分～

（「倉敷市玉島地区民生委員児童委員協議会真備ブロック協議会定例会」内で上映）

場所：倉敷市役所真備支所（旧真備保健福祉会館） 3階大会議室

※当会議にOibokkeShi（オイボッケシ）のスタッフは出席しません。

会議での取材を希望される方は、2月8日（月）15時までに下記問い合わせ先までご連絡ください。

### 【問い合わせ先】

中国地方整備局 高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所

副所長 高橋 泰治

総務課長 細田 博

総務係長 濱田 慎一郎

☎ 代表 086(697)1020

# OiBokkeShiとは

俳優で介護福祉士の菅原直樹を中心に、2014年に岡山県和気町にて設立。看板俳優は、認知症の妻を在宅で介護する岡田忠雄(94歳)。「老人介護の現場に演劇の知恵を、演劇の現場に老人介護の深みを」という理念のもと、高齢者や介護者と共に作る演劇公演や、認知症ケアに演劇的手法を取り入れたワークショップを実施。超高齢社会の課題を「演劇」というユニークな切り口でアプローチするその活動は、演劇、介護のジャンルを越え、近年多方面から注目を集める。

## 主宰者：菅原直樹



1983年栃木県宇都宮生まれ。劇作家、演出家、俳優、介護福祉士。「老いと演劇」OiBokkeShi主宰。平田オリザが主宰する青年団に俳優として所属。小劇場を中心に、前田司郎、松井周、多田淳之介、柴幸男、神里雄大の作品などに出演する。平成30年(第69回)度芸術選奨文部科学大臣賞新人賞(芸術振興部門)を受賞。平成30年度(第20回)岡山芸術文化賞準グランプリ受賞。奈義町文化功労賞受賞。2019年度(第1回)福武教育文化賞受賞。

## 要配慮者マイ・タイムラインとは

避難行動に支援が必要な方を対象としたマイ・タイムライン

倉敷市真備町では西日本豪雨により、避難に支援が必要な方が多数犠牲になったことから、隣近所をはじめとした地域の方々や、福祉事業所職員等が、避難行動に支援が必要な人の避難を中心に地域の避難をどうするか考える取り組みが広がっている。

<http://www.cgr.mlit.go.jp/takaoda/mytimeline/youhairyosya.html>

日頃から気にかけてくださる近所みなさんに安心と感謝!

地域の方がいざというときに助けてくれることは心強い!

今度はためらわずに避難したい!

日常的に声を掛け、いざというときは、一緒に避難をしたい!



地域の宝のような方々に、自分が恩返してできるチャンス!

マイ・タイムラインは温かいまちづくりに必要不可欠!

皆で自分事として捉えて。まずはやってみることが重要!

皆で集まり、顔を合わせながら話をすることがとても大切!

要配慮者マイ・タイムライン作成者の声